

すべてのご家庭に 阿弥陀様を

いじり

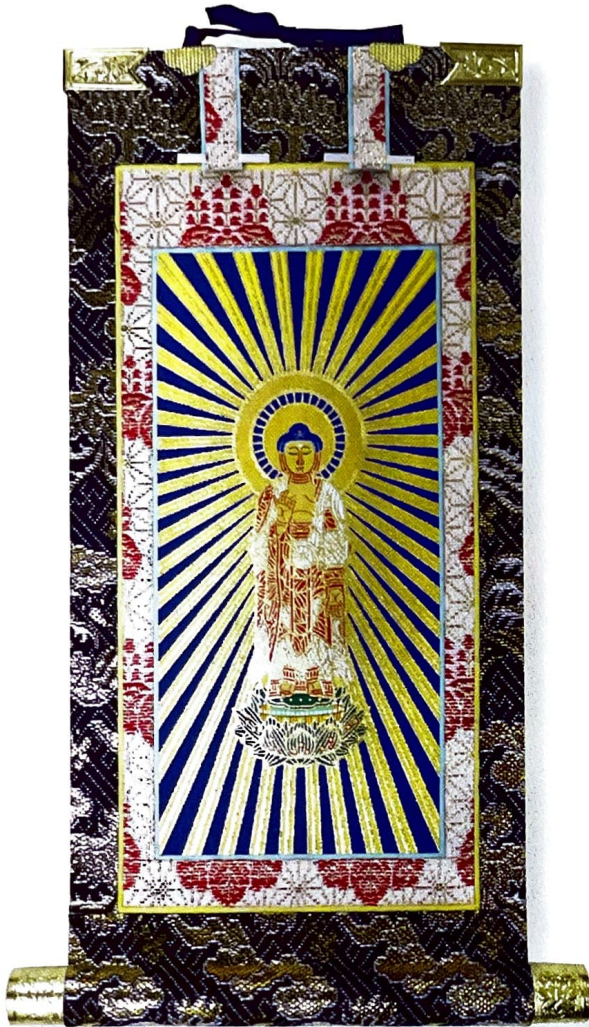
いじりの

よりどり

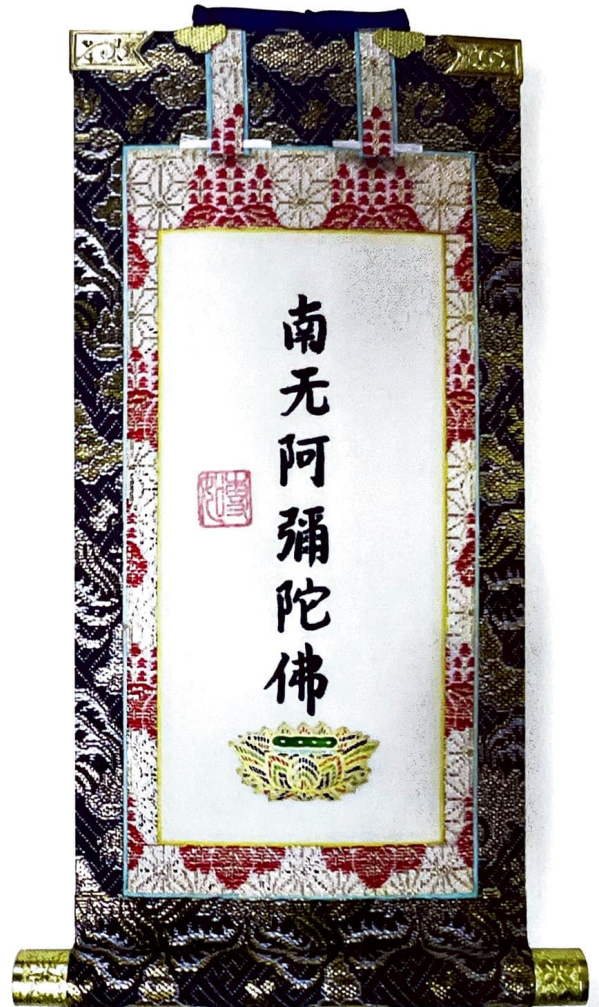


ほんぞん ご本尊

ご本尊には、「えぞう絵像」と「みょうごう名号（なもあみだぶつ南無阿弥陀仏）」の2種類があります。
(どちらも阿弥陀如来を表すお掛軸です)



絵像



名号：南無阿弥陀仏

ご本尊について

本願寺第8代宗主れんによ蓮如上人は、礼拝の対象であるご本尊ほんぞんを数多くの門信徒に授与されています。以降も各歴代のご門主さまからご本尊が授与されてきました。

ご本尊を安置するお仏壇はみ教えに生きる私たちにとって、「このころのよりどころ」であり、先祖代々受け継がれてきた大切な場所です。是非、ご本尊は本願寺からお迎えし、家族皆さまでお参りいたしましょう。

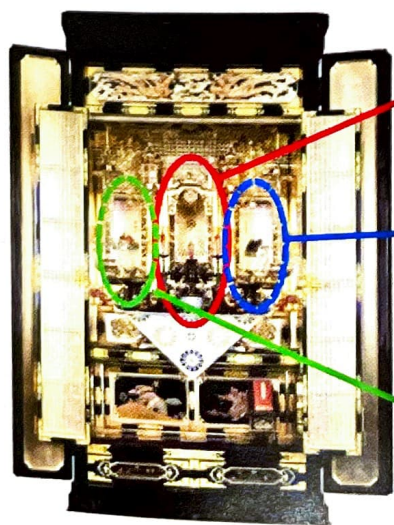
わきが お脇掛け

ご本尊の両脇には、「祖師御影」「蓮師御影」または「九字名号」「十字名号」の対の掛軸2種類があります。

- ① 祖師御影 …阿弥陀如来のみ教えを明らかにしてくださった宗祖親鸞聖人の御影
- ② 蓮師御影 …親鸞聖人のみ教えをひろめられ、本願寺の礎を築かれた第8代宗主蓮如上人の御影
- A 九字名号 …阿弥陀如来のおはたらきを「南無不可思議光如来」の九字であらわしたもの
- B 十字名号 …阿弥陀如来のおはたらきを「帰命尽十方無礙光如来」の十字であらわしたもの

※いずれの対の掛軸をお選びいただいてもかまいません。

ぶつ だん お仏壇への掛け方



※画像は掛け方の一例です

中央

ご本尊「絵像」若しくは「名号」

右側

- ①祖師(親鸞聖人)御影 若しくは
- ②十字名号「帰命尽十方無礙光如来」

左側

- ②蓮師(蓮如上人)御影 若しくは
- ①九字名号「南無不可思議光如来」

かけ じく お掛軸の大きさ

種 別	縦 cm × 横 cm
二十代	19.7 × 9.1
三十代	27.3 × 9.1
五十代	34.8 × 12.1
七十代	42.4 × 15.2
百 代	51.5 × 18.2

※上記より大きいお掛軸についてはお問い合わせください。

ひょう そう 表装の種類

表装(掛軸の素材や模様など)の種類には^{きんらん きり ふじ}金欄・桐・藤の3種類があります。



金 欄



桐

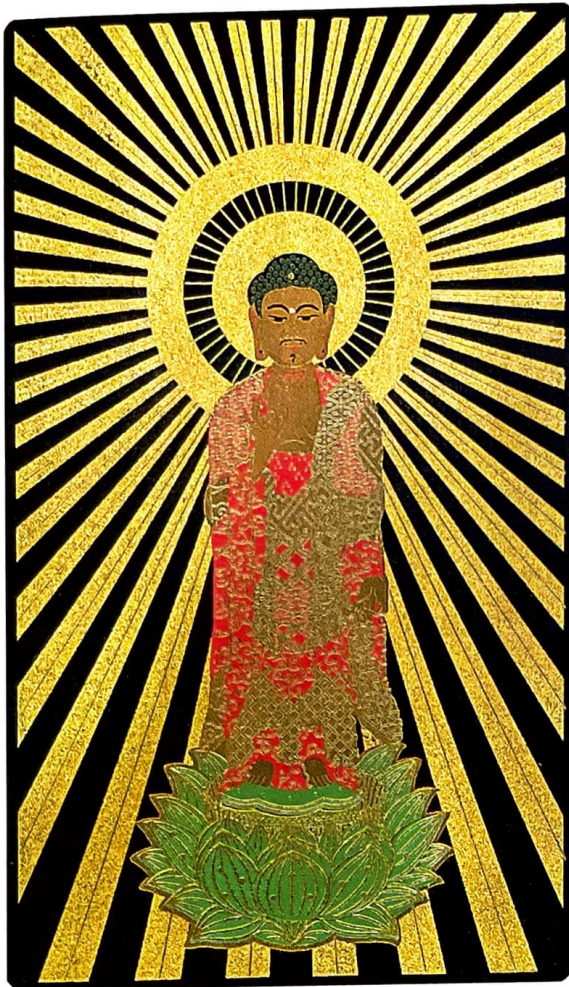


藤

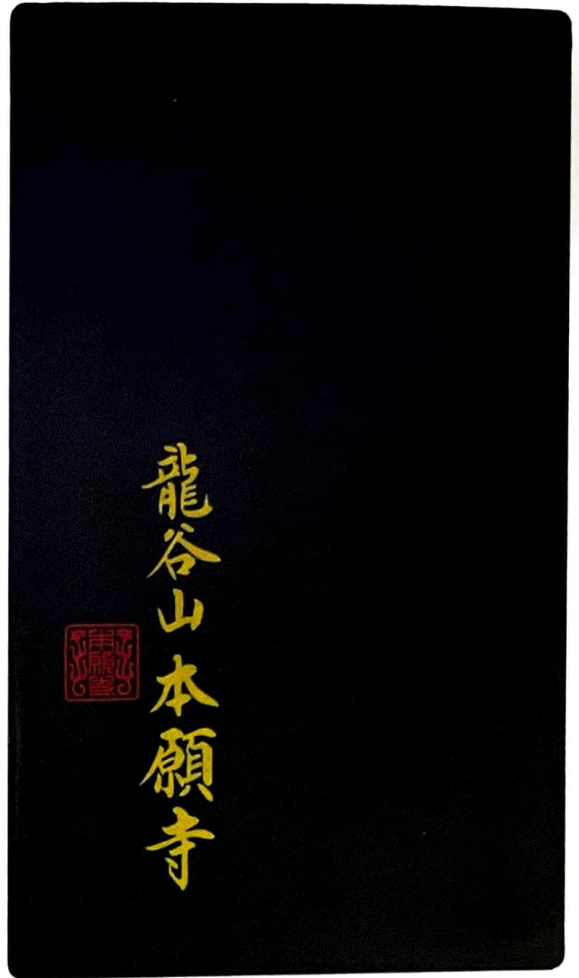
※松表装は2021(令和3)年4月1日をもって廃止となりました。

授与にかかる冥加金については大きさや表装によって異なりますので、所属寺院もしくは本願寺参拝教化部までお問い合わせください。

けい こうほん ぞん え ぞう
携行本尊(絵像)



表面



裏面

※寸法(縦90[㍉]×横55[㍉]×厚さ2[㍉])

2021(令和3)年4月1日より携行本尊(絵像)が授与開始されました。
「携行本尊」は、日常生活でいかなる状況におかれようとも、阿弥陀如来のはたらきに包まれていることを実感できるようにとの願いが込められています。

個々の生活スタイルに合わせて、持ち歩くことができ、また専用の台を使用して部屋などに安置することもできます。

こちらの免物については、
本願寺ホームページに詳細を掲載しております。

<https://www.hongwanji.kyoto>





申込方法

- (1) 本願寺参拝教化部（龍虎殿）にお越しいただき、受付でお申込みください。
（申込時、^{みょうがきん}冥加金をお預かりいたします）
- (2) 申込書に記入いただき、冥加金を同封のうえ現金書留にて本願寺参拝教化部までお送りください。

※本願寺以外にも、築地本願寺や各地域の別院でも直接お申し込みできる場合がありますので、お問い合わせください。

※申込書は本願寺ホームページ
(<https://www.hongwanji.kyoto>) に掲載しておりますのでご利用ください。

在家免物や申込方法についてご不明な点がありましたらお気軽に本願寺参拝教化部までお問い合わせください。

問い合わせ
申込先

本願寺参拝教化部 免物係

〒600-8358 京都市下京区堀川通花屋町下ル 本願寺寺務所内
TEL：075-371-5181（代） FAX：075-371-7601
